

第21回ふくしまふるさとCM大賞2022 視聴者賞を受賞

株式会社福島放送が主催する「第21回ふくしまふるさとCM大賞」において、浪江町の映像作品が特別賞の視聴者賞を受賞しました。

作品は、なみえ創成中学校の松枝京伽さん(川添)、浪江町地域おこし協力隊と映像クリエイター及川裕喜さん(幾世橋)が協力して制作しました。また、映像にはなみえ創成小学校の山田維千羽さん(川添)と畠山泰稀さん(幾世橋)、佐藤秀三さん(権現堂)、山田司さん(川添)の4人が出演しました。



「なみえ焼そばエヴォリューション！」は昔話の花咲か爺さんをモチーフにし、進化する「なみえ焼そば」を表現しました。

映像作品は、YouTubeで閲覧できるほか、福島放送にて年間30回放送される予定です。



問 企画財政課情報統計係 TEL 0240(34)0241

なみえプロモーション課通信 Vol.17

こんにちは！なみえプロモーション課の塩野です。私が浪江町に移住してから丸1年が経ちました。今回は、浪江町での1年間の生活を通して、気付いたこと、感じたことをお伝えします。

移住したての頃は右も左もわからない私でしたが、気が付けば浪江町での生活にも慣れ、居心地の良さを感じるようになっていました。それは間違いなく、浪江町の皆さまの温かいサポートがあったからです。

移住してから驚いたことは、浪江町をはじめ双葉郡で行われるイベントの多さです。1年を通していろんなイベントに参加し、この地域の「活気」や「力強さ」を感じ、ここで自分も生活できていることの喜びを感じています。

なみえプロモーション課としてのチーム活動のほかに、個人では福島県浜通りを案内するツアーガイドの活動やInstagramでの双葉郡の魅力発信、ウクレレとギターの弾き語りでの音楽活動を中心に行ってきました。

ツアーガイドの活動では中高生を中心とした全国から訪れる人たちに、この地を案内し、私自身も震災と原発事故について学び、深く考える機会となりました。また、今後の活動では「防災関連の活動」がしたい、と〴〵やりたいことを見付けられたのも大きな前進でした。

浪江町に来てから初めたウクレレでは共に練習する仲間や、わからないことを親身になって教えてくれる師匠との素敵な出会いがありました。素人の私が町のイベントに出演させていただけるようになり、音楽活動をこんなにも楽しめているのは、浪江町の皆さまの優しさのおかげであり、挑戦する人を応援する文化があるからこそだと思います。

1年を通して、浪江町の魅力に触れ、今後はさらに、お世話になった皆さまのためにも頑張りたいと意欲が湧いています。これからも大好きな〴〵なみえの空の下で、自分にできることを楽しみながらやっていきたいと思っています！今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



問 なみえプロモーション課 TEL 070(1397)2972

広報なみえ 2023.2.1 (28)